

## 議会報告会報告書

令和2年8月3日

大竹市議会

議長 細川 雅子 様

C班

班長 和田芳弘

議会報告会の実施状況について、次のとおり報告します。

1. 開催日時

令和2年8月1日（土）

17時から18時45分

2. 開催場所

農林振興センター

3. 参加人数

11人

4. 担当班議員名

班長 和田 芳弘

副班長 日城 究

班員 寺岡 公章

中川 智之

小中 真樹雄

5. 報告会次第

(1) 開会挨拶

(2) 常任委員会からの報告事項

(3) 意見交換

①共通テーマ：放課後児童クラブの民間委託について

②地区別テーマ：中山間地域の公共交通対策について

(4) その他のご意見

6. 常任委員会からの報告事項についての主な質疑応答  
質疑、意見要望等なし

7. 主な意見交換

(1) 共通テーマ

(回答した質疑)

Q：採用条件で時間について中身の変更は提案されているか

A：時間をいれたかどうかは把握していない。時間は柔軟に選ばれるべき。

Q：利用者の要望はどれくらいあるか

A：利用者からの要望は出ていないがアンケートをすれば出てくるのではないかと。

Q：保護者の就労条件に配慮して児童が行く場所や時間の変更があってもいいのでは。

A：保護者が使いやすい施設を目指すべきで面白い意見。アイデアを執行部に届けたい。

(2) 地区別テーマ

Q：バス路線については、松ヶ原を絡めるのではなく栗谷だけで運営するのとなければ話は進まないが、どの辺まで理解してもらえるのか。地域への負担を少なくしてほしい

A：高齢化が進むなかで要望を聞きながら話し合っていければ。

Q：谷和のデマンドタクシーは平均3人ぐらいが利用しているが、月4回でできるだけ一緒にのってもらえるように言われるが、それぞれ目的地が異なりそうはいかない。何とかならないか。

A：予算の関係で金額が決められている。

Q：通院などに美和の生活交通バスを利用している。岩国市では、路線バスとスクールバスを併用して住民が利用しやすいよう工夫している。美和線は75歳以上は100円、往復200円ですむ。

Q：高齢者は福祉の面から料金設定を。片道780円は高すぎる。そういう面をふまえて利便を図ってもらえれば、利用者は増えるのでは。デマンド交通と合わせ要望してもらえれば。

A：この件に関しては地域公共交通活性化協議会で協議している。皆さんの

声が届き使いやすいようアプローチしたい。デマンド交通に工夫の余地はあるので意見をまとめて行政に伝える。

(意見・要望等)

- ・協議会まかせでなく議員で主体的に取り組んでほしい。

## 8. その他の主なご意見等

(回答した質疑)

Q：小学校や中学校の廃校や休校について予算をつけてまちおこしをする考えはないのか。他地区では諸施設が整備されており、栗谷だけが取り残されている。

A：議会で結論は出ていない。まちづくり、産業おこしなど地域に貢献できないか考えていきたい。マロンの里などを含めハード、ソフトの両面から考えていく必要がある。

Q：谷和地区への大型太陽光発電所計画への反対 陳情書が採択されなかった理由は。

A：県がすでに認可していたため、本会議で賛成少数となり不採択となった。

(意見・要望等)

- ・山口県は廃校した施設を有効活用している。市教委は柔軟に利用方法を考えてほしい。

## 9. 気付きや反省点

- ・女性の参加がなかった。男性だけでなく女性の意見を吸い上げるにはどうしたらいいか考えなければならない。
- ・議会の報告事項や全体テーマより地域テーマ優先の運営にしてはどうか。